

キャリア・パスポートを 「小小連携」「保幼小中高連携」につなぐ

～棚倉町・棚倉小・社川小・棚倉中の「キャリア・パスポート」より～



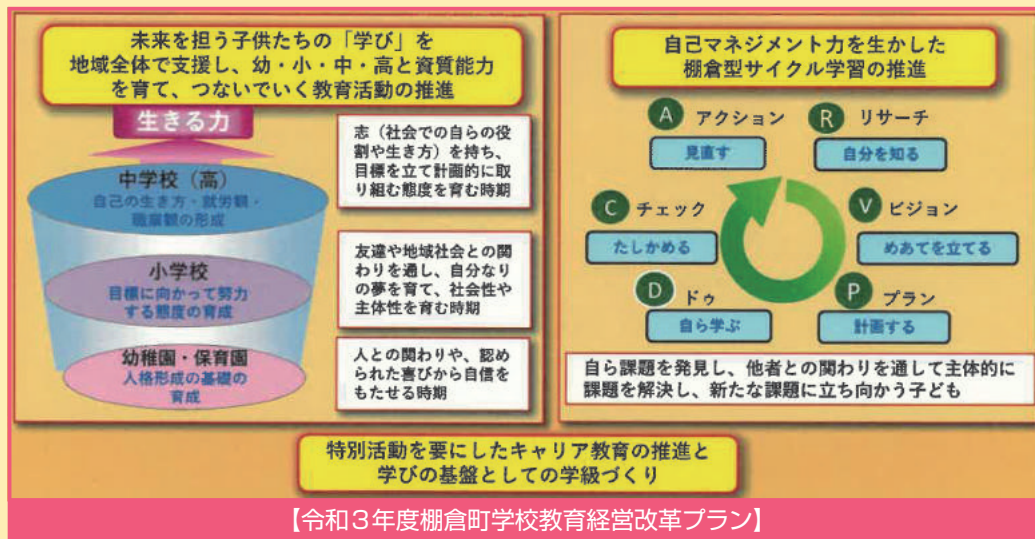
今回は
福島県棚倉町の
事例です!



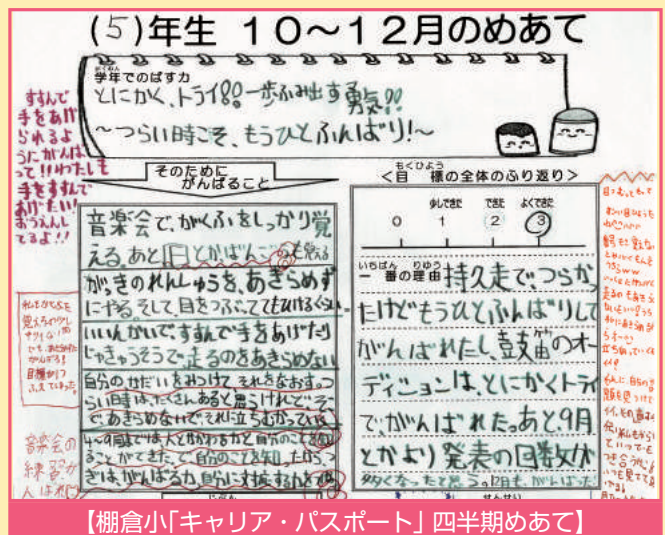
育む力を明確にし、保幼小中高をつなぐ『キャリア教育の町たなぐら』

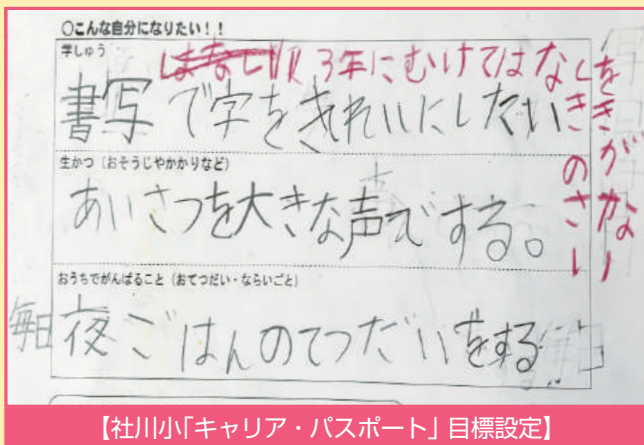
福島県棚倉町は平成 25 年から『キャリア教育の町たなぐら』をキャッチフレーズに全町をあげてキャリア教育に取り組んでいます。町内には私立保育園（1園）、町立幼稚園（4園）、町立小学校（当時5校）、町立中学校（1校）、県立高等学校（1校）があり、未来を担う子供たちの「学び」を地域全体で支援し、保幼小中高で資質・能力を育て、つなぐキャリア教育を推進しています。

令和3年度棚倉町学校教育経営プランの一部を紹介します。



棚倉小学校では児童が自ら具体的な行動や、自己評価がイメージできるように、四半期（3か月）ごとに目標（資質・能力）を見直しています。町内全ての学校で重視している“ほめポイント”は目標（資質・能力）を重点化、焦点化したものであり、“ほめポイント”を意識した丁寧な教師の声かけ・対話(カウンセリング)は児童生徒の自己肯定感の涵養(かんよう)に効果をあげています。下の棚倉小「キャリア・パスポート」には教師や友達からのほめコメント(あひ)が溢れています。





社川小学校では、「キャリア・パスポート」記入時に児童が設定する身に付ける力を、具体的な行動や自己評価を意識して見直すよう促しています。左の「キャリア・パスポート」からは目標を何度も考え直した足跡が見て取れます。また、目標を立てたままにせず、必要に応じて朱書きで上書き修正している様子も見て取れます。

「キャリア・パスポート」で“小小”“小中”をつなぐ



棚倉中学校では、町立小学校（当時5校）から引き継いだ「キャリア・パスポート」を入学直後の学級活動で活用しています。

春、入学5日目（令和3年4月13日）に行われた学級活動の様子を紹介します。

入学からの一週間を振り返るとともに、小学校から持ち上がった「キャリア・パスポート」を活用して入学前の心境を発表し合います。それぞれから紹介された“期待や不安”に、生徒から

は「そうそう」「分かる！」と共感の声が上がりました。その後、小学校で頑張ってきたこと、頑張りきれなかったことを振り返り、中学校生活の目標を考える学習過程へと進みました。この時間のまとめに当たり担任は「小学校の『キャリア・パスポート』は、学校によって表紙も内容も異なりますが、“小学校で何を頑張ったか”“中学校でできるようになりたいことは何か”という身に付けたい力で考えればその違いは全く気にならなかったよね。」と語りかけました。そして、他市町村（福島市）から転居してきた児童を含めて「一見、バラバラに見えた6つの小学校は実はつながっていたんだね」と開催間近に控えた五輪（東京オリンピック）になぞらえて「六輪」を示したのです。支持的風土が作られてこの学級活動は終わりました。授業終了後、次のような風景も見受けられました。



保護者からのメッセージ

その気持ちを忘れずに
何事にもチャレンジしてくださいね。

学級活動終了後の休み時間に「キャリア・パスポート」を片付ける際に、ある生徒の目にとまったのは、小学校のときに書いた「キャリア・パスポート」に記された保護者からのメッセージでした。その生徒は隣の席の友人と次のように対話しました。

ねえ、見て。こんな風に親に書かれたら
頑張らないわけにはいかないよね。

私も今、小学校の先生のコメント
読んでいたんだよ。
なんかやる気出るよね。(^_^)



保護者や教師のコメントが、生徒の自己肯定感を醸成し、生活への意欲を促すことが分かる場面でした。何より、既に目の前には存在しない小学校の担任の指導は中学校でも生きていたことが実感されました。

それから1年後、令和4年3月16日の学級活動では、

学年の修了まで1週間と迫る中、生徒たちは、担任の提示したスライドに見入ります。生徒の記録の変化から読み取った一人一人の成長の様子、アンケート結果から見取った集団としての改善や変容が示されていました。生徒は共感しながら互いを認め、賞賛し合います。年度途中で転出した生徒がビデオレターでコメントを寄せる場面では（「六輪」を確認して）何とも言えない温かな雰囲気になりました。その後、活動は2年生へ向けての目標づくりに移っていきました。



【棚倉中 令和4年3月16日学級活動】

生徒からは…



自分や友達の文字からの振り返りは、忘れかけていた大切なことを思い出させてくれました。先生が一人一人の頑張りにスポットを当ててくれたおかげで、全員が（で）成長してきたんだなと実感しました。